

まほろば秦野通信

平成28年5月6日

秦野市市長公室広報課

タイトル	熊本地震を教訓に自助・共助を呼びかけ “大地震への備え” 災害対策特別号を発行
When (いつ)	5月9日発行（随時配布）
Where (どこで)	市内242自治会による全戸配布（4万6千世帯へ） その他市役所（防災課）、公民館等公共施設、市内大型スーパーなどで配布
Who (だれが)	自治会連合会ほか、市内大型スーパー等の協力により配布
What (なにを)	<p>「平成28年熊本地震」への本市の対応状況及び災害への日頃からの備え、また、自助・共助の必要性や地域コミュニティの大切さを呼びかけ、市民一人ひとりが地震に対する備えを再確認するため、「災害対策特別号を発行」するものです。</p> <p>平成28年熊本地震は、93年前の関東大震災以来、大きな地震がない秦野でも、大地震への備えを充実させていく必要性を改めて認識させられました。秦野から熊本へ救援物資を届けた際に被災地の惨状を目にしたが、同時に避難所で市民同士や中高生が率先行動する姿がありました。地域コミュニティの大切さが改めて認識されました。自治会加入による地域活動などへの参加により、日頃から顔が見える地域づくりの大切さを呼びかけます。</p> <p>（主な特集号の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○秦野で切迫性のある大地震 ○非難に関する情報発令と非難するときの注意点 ○非常用持出品（非常備蓄品のチェック） ○避難所開設の流れ ○義援金の受付や自治会加入の相談 ○自主防災会への助成制度など
How (どのように)	
Why (なぜ)	
経過	「平成28年（2016年）熊本地震」により、今なお避難所生活を送っている方がいます。本市では、4月22日（金）より熊本県（八代市、宇土市、御船町及び西原村）へ支援物資の搬入を行ってきました。
How much (予算)	247,104円（災害対策特別号作製代）
問い合わせ	市長公室防災課防災班 電話0463（82）9621

